



学校教育目標	未来を切り拓く「生きる力」を身につけた「ときわっ子」の育成
目指す児童像	かしこく やさしく たくましく

「優しさ」「感謝」「切り替え」



【すっかり葉が落ちた校庭のせんだんの木】

朝から、校門の前で交通指導をしていると、1年生のひときわ大きな楽しそうなはしゃぎ声が聞こえてきました。声が聞こえてきたジャングルジムの方を見してみると、5年生が、上手に力を加減しながら1年生と追いかっこをして遊んでいました。1年生と一緒に遊んでくれている5年生を見て、優しいなと私は思いました。

目を運動場や学校の周りに向けると、竹ぼうきとホゲを持った6年生が、木からたくさん落ちていた葉っぱを掃いてきれいにしてきていました。卒業を目の前にして、これまでお世話になった学校をきれいにする6年生を見て、感謝の心を感じました。

先日、体育館で卒業式の練習がありました。校長から6年生に対して卒業証書を手渡す練習です。朝からの、友達と談笑しながら掃除をする顔とは違う、きりっとした顔で6年生全員が練習に参加していました。時と場を意識した切り替えがしっかりできているなど嬉しくなりました。

この1年間、子供達には、「優しさ」「感謝」「切り替え」という言葉を機会を捉えて話してきました。高学年である6年生や5年生が、自身の姿で校長の思いを示してくれたことにとっても感謝しています。

高学年の姿を見て、下級生はたくさんの事を学んでいきます。特に、下級生のあこがれであった6年生の皆さんの卒業をお祝いしたいと思います。

28名の6年生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。

新年度へ向けて

右上の写真は、3年生が新年度に向けて、クラブ見学をしている所です。家庭科室で活動している手芸・調理クラブの説明を聞いている一コマです。4年生から始まるクラブ活動を楽しみにしている様子が、説明を聞く真剣な顔から伝わってきます。



右下の写真は、4年生が新年度に向けて、委員会活動を始めている所です。放送室での放送委員会の活動の一コマです。5・6年生や担当の先生の話聞きながら、実際に放送室のマイクで、校内放送の練習をしていました。委員会活動の時間に校内に響く4年生の声がとても新鮮でした。



令和5年度も、残すところあとわずかになりました。少しずつ、新年度へ向けての準備が始まっています。

子供達には、今年度のまとめをしっかりとするとともに、新年度の目標をもってもらいたいと思っています。

ありがとう集会

3月1日(金)に6年生に感謝の気持ちを伝える「ありがとう集会」を開きました。

代表委員会で分担を話し合い、それぞれの学年がそれぞれにありがとうの気持ちで集会の準備を進めました。

歓迎遠足や運動会、委員会活動、クラブ活動、縦割り活動と6年生はこれまで、下級生を引っ張っていく役割を担っていましたが、今日はお客さんです。

下級生からのありがとうの言葉かけやプレゼントを、リラックスした表情で聞いたりうけとったりする姿が印象的でした。

また、プログラムの中に校舎内クイズラリーがあったのですが、この時間は、来年度最高学年となる5年生が、縦割り班の先頭と最後尾につき、それぞれに縦割り班を誘導する姿を見ることができました。

5年生の皆さんお疲れ様。とても良い経験ができましたね。

全校の皆で、思い出に残る、楽しい時間を過ごすことができました。



【校舎内クイズラリー】



【プレゼント】



【プレゼントを胸に笑顔で退場】



【夢グループの皆さん】

教えなくては育たない。教えすぎても育たない。



【朝の挨拶をして下さる民生委員さん】

小学校には、1年生から6年までの年齢差のある子供たちが生活しています。

1年生には教えるべきことを教えないと当然成長は望めません。

一方、6年生に1年生に教えるように手取り足取りでは自立した大人には成長できません。

さらには、子育てには、こうすればよいという法則は当てはまらない場合が多々あります。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には、たくさんのご理解とご協力をいただきました。感謝の思いでいっぱいです。育友会総会でお話した、お互いがお互いの応援団であるようこれからもどうぞよろしくお願いいたします。

